

新島村連携型一貫教育研究協議会 活動の様子（平成 26 年度 2 学期）

新島村の各園校においては、1 学期と同様に「学習指導部」「健全育成部」「あり方生き方指導部」の活動を、保育園・小学校・中学校・高等学校の先生方が連携して行いました。その様子をお知らせいたします。

1 学習指導部の活動の様子

理科部会の研究授業として、式根島小学校 6 年生と式根島中学校 2 年生の合同での授業を実施しました。

この授業の単元は「電流による発熱」で、児童・生徒が実験装置や器具を実験計画に基づき構成し実験に取り組む内容でした。2 年生の生徒は小学校の時に同じく合同授業で実施した単元で、同じ内容を繰り返すことで学習内容の深まりがありました。



2 健全育成部の活動の様子

新島中学校では、毎朝、生活委員が中心となり「朝のあいさつ運動」を実施しています。また、10 月 20 日～26 日には、「学校公開週間」に合わせて「あいさつ強化週間」として、有志生徒が校門前等に立ち、元気にあいさつをしました。



式根島地区小中合同の「ユニセフ募金活動」

学芸会当日、小中合同によるユニセフ募金活動を行いました。事前の小中合同の打合せや準備を行い、中学生のリーダーシップと小学生のフォロワーシップを伸ばすことができました。当日は 79,850 円の募金が集まりました。



3 あり方生き方指導部の活動の様子

12 月に新島小学校 1 年生教室で「保小交流会（お店屋さんごっこ）」が行なわれました。保育園からは、年長のこぐま組の 7 名の保育園生が来校し、それぞれ用意してきた「お店屋さん」を開き、まずは小学校の 1 年生が買い手側となって交流が始まりました。その後は、新島小学校の 1 年生がお店を開いて、保育園生が買い手側となって交流しました。保育園の年長さんたちは、

本物そっくりな「お弁当」や「お菓子」、「お花」などを用意し、あっという間に完売していました。

小学生は、売るものをカードにしていました。売りこむ姿は、熱気あふれる市場のようでした。それぞれの交流を通して、働くことや将来への夢への第 1 歩となる学習になりました。



この他にも、教科での授業研究、読書活動の充実（式根島地区）などを実施しました。また、今年度より新島高校と新島中学では、中高連携の一環として英語の基礎学力向上に資する目的で、IT 授業を実施しており、新島村の子ども達を一体となり育てようと活動しました。引き続き、この新島村連携型一貫教育研究協議会の取組が充実するよう、保育園・小学校・中学校・高等学校が協力して活動してまいります。